

# 被表彰者の声

## 【山口奨学金】

被表彰者：地域学部地域学科 脇坂 初音 さん

この度はこのような名誉ある賞をいただき、大変光栄に思います。山口奨学金関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。また、日々指導してくださる先生方、実践的な学びの機会をくださる地域の方々、大学職員の皆様、家族や友人に、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

今回の受賞に際して、大学生生活を振り返ってみますと、フィールドワーク等の実践的な学びを通じて、学問や己を深く理解していった3年間であったように思います。座学で学び、考えたことを実際の地域に直接適用するのではなく、現場からも学び、横断的に考えることで、現場の文化を尊重しつつ、自らのアイデアを地域に還元できる。これは、私が地域学を学ぶなかで得た、最も大切な考え方です。自らの未熟さを実感することも多々ございましたが、先生方や地域の皆様が向き合ってくださったおかげで、少しずつ成長することができました。

今回の受賞を励みに、更なる努力を重ね、学びを地域に生かせる人間になりたいと思っております。この度は誠にありがとうございました。

## 【豊島奨学金】

被表彰者：医学部保健学科 濱田 結 さん

この度は、このような名誉ある賞を賜り、大変光栄に思います。豊島奨学金関係者の皆様に心より御礼申し上げます。多くの方々の支えがあってこそ、今回の受賞に至ったものと感じております。

これまでの学生生活では、臨床検査技師として必要な知識や技術の習得に努めてまいりました。実習や講義を通して様々な分野に触れる中で、興味や関心を持てる内容に出会えたことが、学ぶ意欲の継続に繋がったと感じております。学びの中で面白さや奥深さを実感できたことが、主体的に取り組む原動力になりました。日頃よりこれらの学びを与えてくださった先生方に深く御礼申し上げます。また、充実した学校生活を支えてくれた友人や家族にも御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとし、この名誉に恥じることはないよう今後も努力を重ね、社会に貢献できる臨床検査技師となれるよう努めてまいります。そして、医療に携わる者としての責任を自覚し、現場で周囲と協力して信頼されるよう精進してまいります。

## 【河田奨学金】

被表彰者：工学部機械物理系学科 藤田 真子 さん

この度はこのような名誉ある賞をいただき、大変光栄に思っております。河田奨学金関係者の皆様に心より御礼申し上げます。今回の受賞は、熱心に指導してくださっている先生方や日々支えてもらっている家族、友人のおかげです。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

今回の受賞に関して、大学生活を振り返ってみますと、機械物理の学問の幅広さに驚き、面白さを感じる3年間でありました。機械物理の学習では、高校までの数学と物理の理解をさらに深いものにし、そしてそれらはどのように活用されているかを学び実感することができました。また、実験等の実習を通して、他者とコミュニケーションを取る力や実験値から何が分かるのかといった考察力を高め、考えることの面白さに魅力されました。

今回の受賞を励みに、支えてくださっている方々への感謝の気持ちを忘れず、今後の研究活動に精進して参りたいと思います。この度は誠にありがとうございました。

## 【中島奨学金】

被表彰者：農学部生命環境農学科 森田 有 さん

この度は、このような栄誉ある表彰を賜り、誠に光栄に存じます。中島奨学金の関係者の皆様に、心より御礼申し上げます。

本学科の魅力は、植物や土壌だけでなく、経済学、エネルギー利用、生態系保全に至るまで、幅広い学問領域に触れる機会に恵まれていることだと思います。異分野同士の繋がりを感じることができるというのは勿論ですが、このような環境に身を置いていると、絶えず自分の視点を相対化せざるを得なくなります。つまり、何かを新しく知るたびに、自分がいかに「何も知らないか」ということに気づかされます。そうすると、先人たちが洗練させてきた「知」に対するリスペクトが自然と湧いてきて、さらに深く学びたいという気持ちを増幅させてくれるのです。

昨年の後期からは研究室に配属することとなり、今後はより一層専門性の高い内容を扱うこととなります。その中でも「知」へのリスペクトの心を忘れず、得た知識や成果を実践・実装に移せるような研究者の在り方を心がけてまいります。この度は誠にありがとうございました。